



もしものときのために

事故から子どもを守りましょう

子どもは好奇心が強く、大人が想像もできないような遊びや行動を起こします。事前に対策を考えておきましょう。



子どもの発達と起こりやすい事故例

	新生児	6か月	1歳	2歳	3歳
発達の様子	●寝返り	●ひとり座り ●ハイハイ ●つかまり立ち	●ひとり歩き	●走る	●階段昇降
誤飲 窒息	●枕・やわらかい布団	●たばこ・葉・コイン・ボタン・電池など ●ひも・よだれかけ・ビニール袋		●洗剤・化粧品などを開けて飲む ●ピーナツ・豆類	
やけど	●湯たんぼ・あんか 風呂・シャワーの湯	●食事中に湯のみなどを倒す	●ポット・炊飯器の蒸気に触れる ●ストーブ・アイロンに触る	●ライター	●花火 ●カップめん
溺 水		●浴槽・洗濯機へ転落 しておぼれる		●海や川やプールでおぼれる ●ビニールプール	
転 落	●親がうっかり落とす	●ベッド ●自転車	●階段 ●ベビーカー ●いす	●ブランコやすべり台 ●窓やベランダ	
打撲や切り傷		●角のあるおもちゃ	●扇風機の羽にさわる ●転んでテーブルの角などにぶつかる	●ドアにはさまる	
その他	●自動車内放置による 熱中症・交通事故	●自転車に乗せたまま離れる	●歯ブラシを口に入れたまま転倒する		

家での事故防止チェックポイント

居 間

- たばこ、葉、コイン、アイロン、ポットなどは子どもの手の届かない場所などにきちんとしまう
- テーブルクロスははずしておく
- 引き出しはロックしておく
- ドアに手をはさまないようにクッション材などをかませる

洗面所

- 洗濯機使用中は子どもに注意をほらう
- カミソリや歯ブラシなど危険な物はきちんとしまう

お風呂場

- 浴槽の水は抜いておく
- 浴室のドアは鍵をつける(中からロックできないようにしておく)

台 所

- 包丁など危険な物はきちんとしまう
- 熱い料理などの入った鍋は手の届かないところにおく

窓・ベランダ・階段

- 階段には柵をする
- 踏み台になるような物は置かない

(公財) 日本中毒情報センター中毒110番・電話サービス

化学物質(たばこ、家庭用品など)、医薬品、動植物の毒などによって起こる急性中毒について、実際に事故が発生している場合に限定し、応急処置などの緊急情報を無料で提供しています。※通話料はかかります。

相談先	電話	利用時間
大阪中毒110番	072-727-2499	365日24時間対応
つくば中毒110番	029-852-9999	365日9:00~21:00
たばこ誤飲事故専用電話	072-726-9922	365日24時間対応 (テープによる情報提供)

ワンポイント!

6歳未満の子どもを車に乗せる時にはチャイルドシートの着用が義務づけられています。成長に応じていろいろなタイプがありますので、体に合ったものを使いましょう。装着の際には取り扱い説明書をよく読み、正しく装着、しっかり固定をしましょう。

※中毒110番では、食中毒(細菌性)、慢性の中毒、小石、ビー玉などの異物誤飲については受け付けていませんので、最寄の医療機関へご相談ください。